

関連会社の職場環境改善で団体交渉開催！

出向先会社・SEKとの団体交渉で成果得る！

8月6日、組合員の出向先の労働条件改善を求めてSEK（新幹線エンジニアリング株式会社）と団体交渉を開催しました。ダイヤ改正以降発生している諸問題についての改善要求15項目にわたって協議をしました。



『修繕職場』に関して、検修庫9番線でのCIブローの清掃作業については、極力入線させないようにしていること。また、作業発生時には安全を考慮しアタッチメント（作業器具）の改良に取り組むことを確認しました。

そして、作業に適した手袋の貸与については、7種類ある中から誰でもいつでも使い勝手の良い手袋

を選択できること。そして、さらに良いものがあれば検討する用意があることも確認できました。

『交番検査』に関しては、作業体制の見直しによって作業効率が悪化したため改善を求めたことに対して、「より良いものをめざしてやっているが、作業効率が悪いなど今後も意見があれば変えないこともない。」という回答を引き出すなど、多くの成果を得ることが出来ました。

さらなる改善を目指して声を出そう！

一方、検修庫での暑さ対策や、設備上の問題点、そして強要と受け止められるような時間外での体操の問題、JKビル4階の小便所における悪臭発生の問題など、まだ多くの課題が残っています。

今後も引き続き、安全で健康で働きやすい職場環境の改善に向けて、皆さんの声を基に取組みを強化していきます！！